

各位



2021年8月5日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
代表者 代表取締役社長 山口 貢
(コード番号 5406)
問合せ先 執行役員 総務・CSR部長
中森 慶太郎
(TEL 03-5739-6010)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結・個別業績予想及び配当予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	910,000	20,000	15,000	10,000	27.57
今回発表予想(B)	990,000	35,000	32,000	20,000	55.13
増減額(B-A)	80,000	15,000	17,000	10,000	
増減率(%)	8.8%	75.0%	113.3%	100.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	776,406	△ 27,142	△ 35,259	△ 15,209	△ 41.93

2022年3月期通期 連結業績予想数値(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,870,000	55,000	45,000	25,000	68.92
今回発表予想(B)	2,030,000	80,000	70,000	40,000	110.27
増減額(B-A)	160,000	25,000	25,000	15,000	
増減率(%)	8.6%	45.5%	55.6%	60.0%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,705,566	30,398	16,188	23,234	64.05

2022年3月期第2四半期累計期間 個別業績予想数値（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	510,000	20,000	20,000	55.04
今回発表予想(B)	550,000	28,000	25,000	68.80
増減額(B-A)	40,000	8,000	5,000	
増減率(%)	7.8%	40.0%	25.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	410,153	△ 34,907	△ 15,795	△ 43.47

2022年3月期通期 個別業績予想数値（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,120,000	35,000	30,000	82.56
今回発表予想(B)	1,200,000	60,000	50,000	137.60
増減額(B-A)	80,000	25,000	20,000	
増減率(%)	7.1%	71.4%	66.7%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	924,648	△ 7,634	7,888	21.70

修正の理由

前回(2021年5月11日)業績予想時と比較すると、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う不透明感はあるものの、製造業を中心に景気の持ち直しの動きがみられます。一方で、鉄鋼事業においては、鉄鉱石・石炭等の主原料価格の高騰が想定以上に続いております。

このような中、鉄鋼において原料価格上昇分の販売価格への転嫁時期のずれ等に伴う減益要因があるものの、鋼材販売数量の増加、鉄鋼アルミや素形材における在庫評価影響の改善、機械系を中心としたコスト削減などにより、第2四半期連結累計期間及び通期における連結の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想を上方修正しております。また、個別業績についても同様に、売上高、経常利益、当期純利益の予想を上方修正しております。

業績予想の詳細については、本日公表の「2021年度第1四半期決算説明資料」の記載も併せてご覧ください。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2021年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想		10.00	—	—	—
当期実績	—				
前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	10.00	10.00

修正の理由

当社は、配当につきましては、継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、財政状態、業績の動向、先行きの資金需要等を総合的に考慮して決定することとしております。これに基づき、当期の中間配当につきましては、本日の取締役会において、1株につき10円とする方針を決議いたしました。

なお、期末配当につきましては、予想額を未定としております。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上